

## 台風や豪雨に伴う停電後の通電火災対策について

台風をはじめ、前線の停滞に伴い豪雨が発生すると、長時間の停電が懸念されます。その後、電力の復旧時に再度、通電した際、電気機器又は電気配線から火災が発生する恐れがありますので、以下の点について、対応するようお願いします。

- 1 停電中は、電気機器のスイッチを切るとともに、電源プラグをコンセントから外してください。
- 2 停電中に、避難で自宅等を離れる際は、ブレーカーを落としてください。
- 3 再度、通電した際には、漏水等により電気機器等が破損していないか、配線やコードが損傷していないか、燃えやすいものが近くにないかなど、十分に安全を確認してから電気機器を使用してください。
- 4 建物や電気機器に外見上の損傷がなくても、壁内配線の損傷や電気機器内部の故障により、再度通電から長時間が経過した後、火災に至る場合があるため、煙の発生等の異常を発見した際は直ちにブレーカーを落とし、消防機関に連絡してください。

このほか、地震・風水害に伴う通電火災対策については、[こちら\(外部サイト\)](#)の広報用映像も参考にしてください。